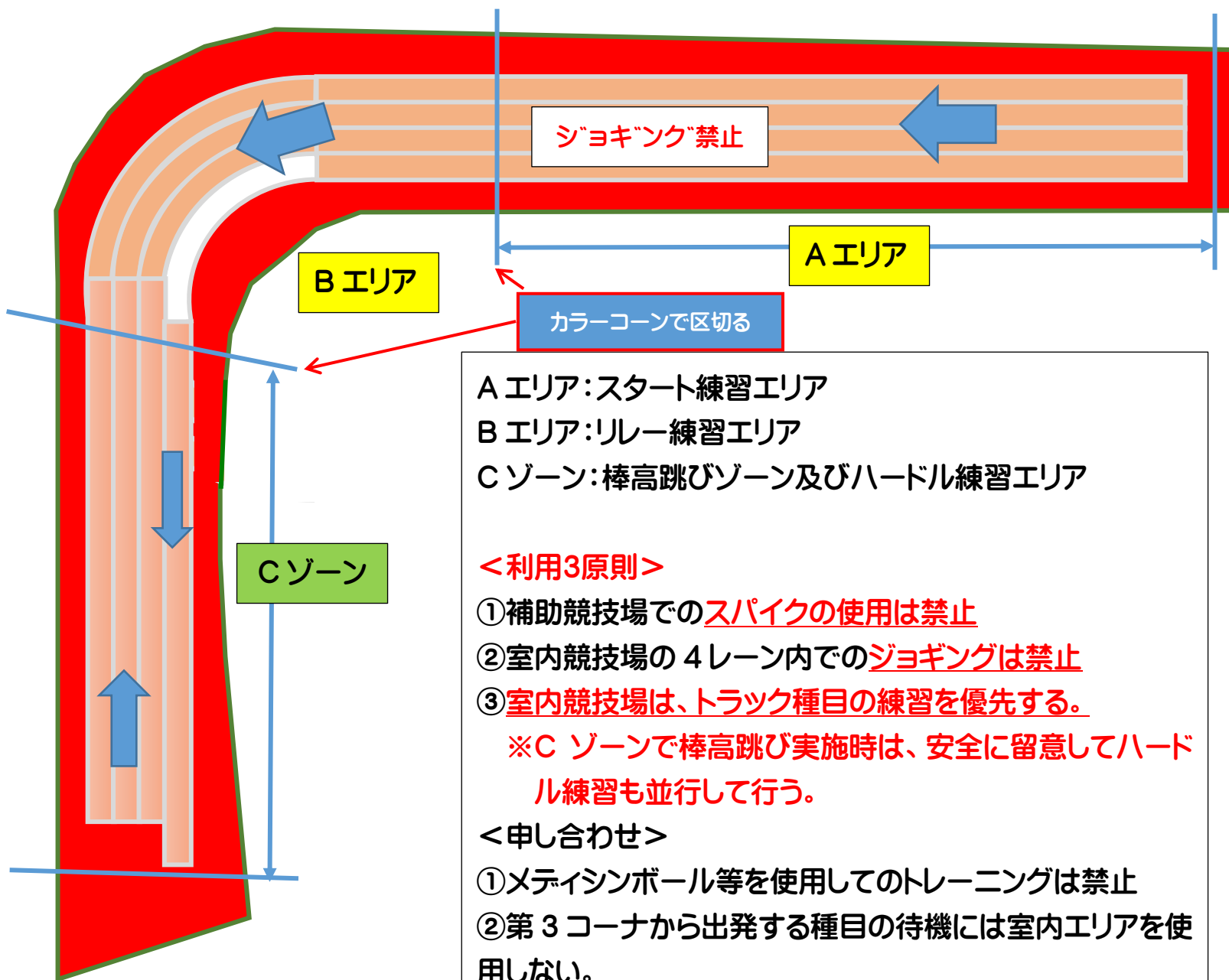


【大会時の補助競技場・室内競技場の利用の仕方】



Aエリア:スタート練習エリア
Bエリア:リレー練習エリア
Cゾーン:棒高跳びゾーン及びハードル練習エリア

<利用3原則>

- ①補助競技場でのスパイクの使用は禁止
- ②室内競技場の4レーン内でのジョギングは禁止
- ③室内競技場は、トラック種目の練習を優先する。
※Cゾーンで棒高跳び実施時は、安全に留意してハードル練習も並行して行う。

<申し合わせ>

- ①メティンボール等を使用してのトレーニングは禁止
- ②第3コーナから出発する種目の待機には室内エリアを使用しない。
- ③ジョギングはできる限り補助競技場で行う。

